

記載要領（日本語教育機関）

<回答提出にあたっての注意事項>

①提出にあたっては、エクセル・日本語版 PDF・英語版 PDF と 3種類の提出をお願いします。

②各3種類のファイルについてはファイル名称を以下の通りとしてください。

(例) 青森県にて「ABC日本語学校」を運営している場合

○**エクセル**→都道府県番号_提出機関名

(記載例) 02_ABC 日本語学校

○**日本語版 PDF**→都道府県番号_ひらがなでの提出機関名 提出機関名

(記載例) 02_えーびーしーにほんごがっこう ABC 日本語学校

○**英語版 PDF**→都道府県番号_英語での提出機関名

(記載例) 02_ABC JAPANESE LANGUAGE SCHOOL

※それぞれ「**都道府県番号**」には本ファイルの別紙に記載のある番号、「**提出機関名**」には法務省告示に掲載されている名称（コース名は告示上記載されていても不要）で貴機関名を記載してください。③も同様。

③送付の際、メールの件名に「**都道府県番号_提出機関名_日本語教育における教育の実施状況**」と記載の上、ryukouryu@mext.go.jp まで御回答願います。

記載例：02_ABC 日本語学校_日本語教育における教育の実施状況

※上記の回答の通り、御提出いただけない場合、掲載を見送ることがありますので、あらかじめ御承知置き願います。

1. 機関概要

○すべての項目について、2017年11月1日現在の最新のものを記入してください。なお、以下2～4までは同様です。

○機関名に関しては、「出入国管理及び難民認定法第七条第一項第二号の基準を定める省令の留学の在留資格に係る基準の規定に基づき日本語教育機関等を定める件（いわゆる法務省告示、以降「法務省告示」）」に掲載されている名称で記載してください。

○所在地は郵便番号から記載してください。

○E-Mail は、可能な限り、個人アドレスは避け、担当部署メールアドレスを記載してください。

○設置者種別は、プルダウン方式で、「学校法人」「準学校法人」「株式会社」「その他」から選択してください。

○代表者名は、設置者と代表者名が同じ場合には空欄のままにしてください。

○法務省告示認定年月は、法務省告示に貴校が掲載された年月を西暦にて記載してください。

○加盟団体は、機関に加盟している場合、プルダウン方式で「有」を選択し、右セルに所属している機関名を記載してください（日本語教育振興協会、全国日本語学校連合会（JaLSA）等）。該当しない場合は、プルダウン方式で「無」を選択してください。

○教員数は、総数を記入し、その内の専任教員数を括弧内に記入してください。

- 収容定員は、複数コースがある場合は総数を記入してください。
- 入学資格は、貴校で設定されている要件を記入してください。
- 選抜方法は、具体的に記載してください。(書面審査、個人面接 等)
- 学生宿舎は、設置している場合、プルダウン方式で「有」を選択し、右セルに〇円(月額)を記載してください。
- 第三者評価は、実施している場合、プルダウン方式で「有」を選択し、右セルに認証機関名を記載してください。該当しない場合は、プルダウン方式で「無」を選択してください。

2. 在籍状況

- 「設置コース」欄について、行を追加しないでください。追加する必要がある場合は、文部科学省までお問い合わせください。
- 「目的」欄について、大学等の進学を目的とした「進学」、基礎的な日本語の習得を目的とする「一般」、日本への就職を目的とした「就職」のように記載すること。なお、その他については、具体的に記載すること。
- 収容定員数の合計が1. の収容定員と一致するように記載してください。

3. 在籍している学生数

- 在留資格「留学」の者については、在籍している学生の出身国の欄に人数を記入してください。
- (a) + (b) 在籍者合計の欄と2. の在籍者数の合計欄が一致するように記入してください。

4. 進学予備教育の実施状況

- 開設科目数の欄には、数字を記載してください。開設していない場合は、「0」を記載してください。
- 1科目あたりの授業時間数の欄には、1科目あたりに実施する年間単位時間数の合計を記載してください。
- 実施方法の欄には、プルダウン方式により、「定期開講」または「短期集中」を選択してください。(「定期開講」の例…週1回実施等、「短期集中」の例…夏期休業、EJU直前対策等)

5. 日本語能力試験 受験状況(第1回、第2回試験合計)

- 受験者数、認定者数とも2016年度実績を記入してください。

6. 日本留学試験(EJU) 受験状況

- 受験者数、認定者数とも2016年度実績を記入してください。
- 日本留学試験の受験者数等を入力してください。「理科、総合科目、数学」の欄中、「受験者数」欄には理科、総合科目、数学の3科目のうち1科目以上を受験した者の数を入力し、又、「100点以上の得点者数」欄には、受験した科目がそれぞれ100点以上得点した者の数を入力してください。
- 日本語における「219点以上の得点者数」欄については、記述50点を除いた点数で219点以上の得点者の数を記入してください。
- 「100点以上の得点者数」欄については、複数科目を受験した者において、100点を下回る科目があった場合は、人数には数えないでください。

※「100点以上の得点者数」の欄の入力例

- ・「総合科目」を1科目受験した場合、100点以上得点した者は1名と数える。（「理科」又は「数学」を1科目受験した場合も上記に同じ。）
- ・「総合科目」と「数学」の2科目を受験した場合、2科目とも100点以上得点した者は1名と数え、1科目のみ100点以上得点した者は数えない。
- ・「理科」と「数学」の2科目を受験した場合、2科目とも100点以上得点した者は1名と数え、1科目のみ100点以上得点した者は数えない。

7. 進学先

○主な進学先については、具体的な名称を複数記載してください。

○進学先と就職先は行を区分して記載してください。

※エクセルの作業様式に作成例を掲載しておりますので、適宜御活用ください。

※エクセルの様式のまま御回答願います。

<英語版>

○エクセルの2枚目に英語版もありますので、合わせて英語で記載をお願いします。日本語版にて数字のみの部分は英語版でも同様の数値が記載されるように設定しておりますので記載不要です。

【別添】

都道府県コード一覧

コード	都道府県
01	北海道
02	青森県
03	岩手県
04	宮城県
05	秋田県
06	山形県
07	福島県
08	茨城県
09	栃木県
10	群馬県
11	埼玉県
12	千葉県
13	東京都
14	神奈川県
15	新潟県
16	富山県
17	石川県
18	福井県
19	山梨県
20	長野県

コード	都道府県
21	岐阜県
22	静岡県
23	愛知県
24	三重県
25	滋賀県
26	京都府
27	大阪府
28	兵庫県
29	奈良県
30	和歌山県
31	鳥取県
32	島根県
33	岡山県
34	広島県
35	山口県
36	徳島県
37	香川県
38	愛媛県
39	高知県
40	福岡県

コード	都道府県
41	佐賀県
42	長崎県
43	熊本県
44	大分県
45	宮崎県
46	鹿児島県
47	沖縄県